

米作りかんばん

八木松小学校

四年

橋本

空汰

ぼくの家の前には、四きさんの広い田んぼがあつて、その横にぼくのじいちゃんのもと田んぼがあります。じいちゃんかきかきしてかろはもうお米を作つていないので、もと田んぼです。母さんか子供のころは、道の両側全部か田んぼだつたのに、今は何十けんも家が建つて、もう四さんの田んぼとじいちゃんのものと田んぼだけになつてしまいました。

じいちゃんかはけかをしてかろ足か悪いし、ばあちゃんだけでは米作りは無理だし、ぼくの父さんや剛おじさんは仕事でいそがしいから、結局田んぼには、ばあちゃんとぼくです。つまいもととうもろこし、その後は白菜や大根を食べる分だけ作っています。あまり見栄えかよくないうえに、この前けものにとつてもろこしをうばわれて、くきか折れずたずたになつてしまつて、ばあちゃんもぼくも悲しいです。

一方四さんの田んぼは、鏡みたいな水はりの水面からグリーンから金色へと、毎年お米かアトみたいに実っています。四さんが代かきしたり、田植えやいねかりをしたりするのを、ぼくは生まれられた時からずっと見てきています。小さいころ、ぼくか見ているのに気が付くと、四さんはトラクターでわざとバックしたりまわってくれたりして、ぼくを喜ばせてくれました。あぜの草かりの時はいつも手をふってくれます。

四さんの田んぼには、数年前からドローンが農薬をまいていて、それを見るのも楽しみです。朝早い時間にJAの人たちか来てそうじゅうしているのを、ドローンかつい落しないか心配で少しドキドキしながら、二階のまどから見ています。ブーンという音が少しこわいけれど、そうじゅうか楽しそうだからぼくもやってみたいです。

高校生ぐらいになったら、じいちやんの田んぼに、ぼくかお米を作ろうと思っっています。

ぼくは生まれた時から四さんの作っている様  
子を見ていたから、だいたいわかっているつ  
もりです。大人たちから、米作りは大変だよと  
言ってくるけれど、四さんや、JAの人に相  
談したり、ユーチユーブ動画でもいろいろ勉  
強したり、大学に行って米作りの研究もしよ  
うと思っっているから自信はあります。だから  
ぼくは四さんみたいに米作りが出来る気かす  
るし、ドローンや、何か便利なきかいも発明  
したり、米作りをしたいという同じ気持ちの  
人を集めたりすれば、もっとならにたくさんお  
米を作れて、まだまだ米作りを広げていける  
と思います。早く大人になっ  
て米作りで活  
かしたいです。